

地区広報

はづ

No.39

羽津地区社会福祉協議会
羽津地区市民センター

平成12年3月20日

羽 津

第20回記念文化祭



～世代をこえて 世紀をこえて～

多くの参加で
ふれあい求め



大盛況に
終わる

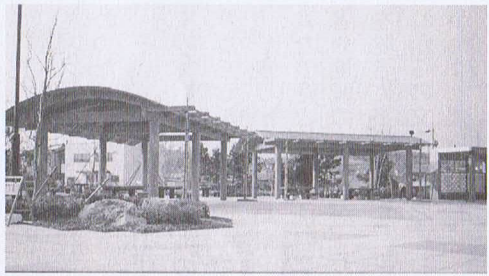
羽津地区人口 総数 15,096人 男 7,690人 女 7,406人 世帯数 5,480世帯 (H12.2末現在)



羽津山緑地 四月全面オープン



羽津山緑地整備事業として、羽津中学校北側一帯の丘陵地（約十三ヘクタール）に緑豊かな森を生かし、人と自然が調和できる雄大な丘陵公園が四月に全面オープンすることになります。



この施設は、(一)森とのふれあい、(二)子どもの広場、(三)交流と三つのゾーンに分かれ、駐車場、トイレ、ベンチ、水飲み、夜間照明など完備されています。

ぜひ、皆さん緑豊かな自然の中で、遊びながら自然を満喫していただき、山の空気を一杯吸いながら、足腰を鍛え、

健康を保つためにも、楽しく利用していただく公園です。晴れた日は、展望台から、市街地が見え、羽津地区、伊勢湾、遠くは知多半島を一望できます。夏の花火大会や「初日の出」の景観は、素晴らしいものです。皆さんどうぞ、お出かけ下さい。

なお「公園を自分たちの手で守り育てよう」という趣旨で皆様のご協力を得ながら「特定非営利活動促進法（NPO法）」に基づき、公園の維持管理を行う法人の設立にむけて準備中です。

『ダメゼッタイ』は薬物乱用防止の合い言葉

NPO 『緑の会 羽津』設立にむけて

森 安吉

NPO（民間非営利活動団体）の設立に向かって色々準備を進めております。二月中には県に法人取得申請を致しました。

NPOとは、市民団体が法人格を取得することによって幅広く（環境、福祉、教育、文化等）社会に支援活動を行うものです。

そこで私たちも大きく自然の流れが崩壊していく中で幸いにも、幼いころ駆け巡り遊んだ山、懐かしい垂坂山が（垂坂公園・羽津山緑地）公園として、四日市が環境事業団に依頼して開発され、私たちの住む身近な所に、住民が遊び、憩い、学ぶ所が出来たことは大変喜ばしいことであります。

青少年の健全な育成と世代間の交流の場となるよう、これを契機に皆さんと共に公園周辺の環境整備と維持管理をするものとし、『緑の会 羽津』を発足、設立

準備中です。このような問題を解決するため、昨年十二月一日、NPOに法人格を取得する道を開くNPO法が施行されました。

詳しくは (3) 5722 田中まで

NPOとは Non-Profit Organizationの略で、民間の非営利活動団体のことです。近年、福祉、環境、国際協力、まちづくりなど、さまざまな分野で、活動が広がっております。

NPOの多くは法人格を持たないため、銀行口座の開設、事務所の賃貸、不動産登記などの法律行為を団体名で行うことができません。さまざまな不都合が生じています。このような問題を解決するため、昨年十二月一日、NPOに法人格を取得する道を開くNPO法が施行されました。

先日、2月26・27日の2日間、羽津小学校体育館において『羽津文化まつり』が行われました。時折、みぞれが降る寒い日になりましたが、幼稚園児からお年寄りまで幅広い年齢層で体育館、バザー会場はたくさんの人であふれました。ステージでの芸能、会場での展示物と、羽津という地域を一層身近に感じる事ができたのではないのでしょうか。各種団体が出店したバザーも、開店まもなく完売。『羽津文化まつり』も来年に向けて弾みがついたことと思います。これからも長く引き継がれることを願います。



羽津小プラスバンド



ハンドベルで楽しく



さわやかに3B体操



にぎわう模擬店



みんなで楽しく 体験コーナー



???マジックショー



情緒たっぷりうたいます



かわいい園児のお遊戯



威勢よく和太鼓

羽津中学校 紹介

わが校での出会い

羽津中の校歌に、
「風めぐる志氏の大地に
清らかな米洗の流れに
いにしへの花の季節が香る
美しいわが故郷
たくましい羽津の精神よ…」



というくだりがあり、私の好きな一節でもある。
私は、霞ヶ浦の駅から約二十分かけ歩いて通っている。その道すがら、この歌の醸す味わいにひたり、志氏の大地を一步一歩踏みしめて、季節の移り変わりや心を染み入らせながら歩いていく。志氏神社の鎮守の森のた

たずまいに先人の願いを感じつつ、坂道を登っていくと、程なくして、羽津中の校舎が、後ろの山の緑をバックに、ひとときあざやかに見えてくる。

私は、気高くも悠然と建つ我が校が見えると、少し立ち止まって眺める。そして何か心晴れやかで豊潤な気分になる。晴れやかと言え、登下校時の生徒のあいさつがある。それが、また実に気持ちがいい。明るさとさわやかさを感じる。

私が、疲れて屈託していても、生徒の笑顔とあいさつが私を癒し、やる気を出させてくれる。最近、学校の近くに出来た垂坂公園羽津山緑地の一番上まで時々登り、眼下に見おろすドームの屋根の照りかえしやポートビルを眺め、あなたに広がる伊勢湾を眺望し、吹く風のさわやかさ、日ざしの心地よさに何もかも忘れて、自然の中に、一人ゆったりとする。

昨年、関係者のご好意で、伐採したくぬぎやならの木を活用しての「しいたけ栽培」また、市の「きらら号」による星空観

察、土星の輪、木星のしま模様も見え、何か神秘的な気分を味わった。

そして、垂坂公園羽津山緑地での全校合唱、一人一人の声が、すばらしく響き合い、ハーモニ

ーを創り出し、それが、よく澄んだ音色となつて流れた。保護者や地域の人たちが、その歌声を聴きに多数みえた。羽津のこれからの文化の風おこしにつながればと願っている。

また、働く喜びや厳しさを知らうと、昨年から職場体験学習が実施されている。地域の商店幼稚園や保育園、老人福祉施設、地場産業・万古焼等での体験を通して、ふるさと羽津を知ったことは、これから先の生き方に多大の影響を与えたことと思う。特に、体験学習が縁で、地元陶芸家の清水酔月さんが丹精こめて創られた万古焼のカップをもとに、「万古杯争奪中学校剣道大会」が、多数の県外からの参加も得て、霞ヶ浦の体育館で開催されたのも思い出深い。

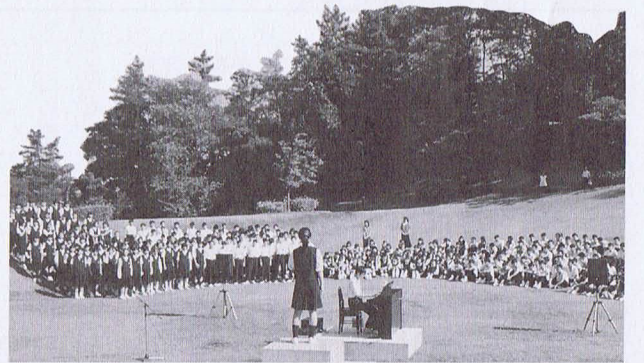
一方、仙台市で開かれた第二十七回全国中学校ハンドボール大会で、羽津中女子ハンド部が、初出場で初優勝した時の感動、感激は、終生忘れ得ないだろう。決勝戦、同点で迎えたラスト五秒、劇的な逆転シュートによる

優勝は、息も出来ないくらいに厳しい練習に裏うちされた、たくましい羽津の精神を目の前で見せてもらった。私は、果報者である。

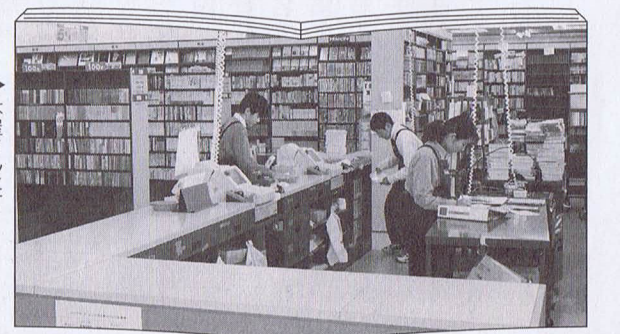
あと少しで卒業の私。このようなすばらしい生徒や先生にめぐりあえたのも、保護者PTA、地域の人たちのお陰と深く感謝している。

羽津での出会いとふれあいを生かしながら、皆に信頼され、慕われ、敬われるような人間になるべくベストを尽くしたい。どうか、今後ともご指導を切にお願いしたい。

校長 斎藤 憲孝



全校合唱



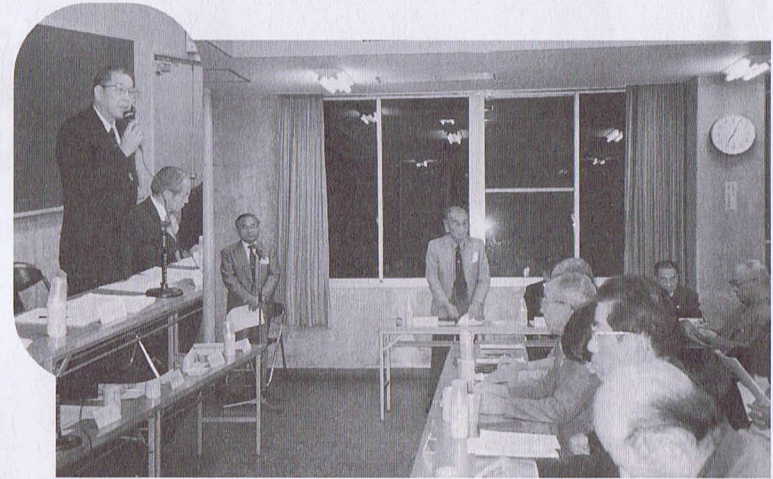
本屋さんにて
体験学習
車の整備に挑戦



地域対話開催

～健康な・明るいまちづくりをめざして～

平成11年度の地域対話が、11月16日市民センター会議室に於て開催され、市側から井上市長はじめ関係部課長と地区側から各町自治会長、その他関係諸団体役員等が多数出席し要望と意見交換を行いました。



1、都市計画マスタープランの策定にあたって (自治会・久志本 隆)

①マスタープランがどういう意図で作られるか！

②米洗川の整備改修はいつか！

③環境・騒音問題！

回答……四日市市の二十年先を見据えた指針となり、緑の軸線を鳥の通り道になるよう山城線と海蔵川沿に作ります。

米洗川の件は数年予算上延期ですが、堤防の空洞部分は緊急を要すので補修致します。

2、介護保険制度の施行にあたって (民生委員・中西 晴子)

①事前チェック項目のみで判定し問題点はないか！

②自立認定された、ひとり暮らしの緊急の支援はどうするか！

③現場の声を取り上げ改善するよう要望！

回答……介護保険は四月からスタート出来るよう準備中です。問題点はどしどし教えて頂きたい。

3、すみよい街づくりを私たちの手で！ (社会教育推進員・田中 逸夫)

①ふれあい事業の継続を望む！

②災害に強い街づくりとマニュアル作りを！

③垂坂公園羽津山緑地の利用と開放について！

回答……すでに市民センター別に市民対話を行い、ご提言を頂き、マスタープラン造りの参考として、今後は皆さんと共に考えたい。また、③の公園は四月から市で運営しますが、ボランティア・NPO等でご協力頂く事になるでしょう。

以上要望について市当局から回答頂きました。どれも課題として大きく、当地区の問題点として今後働きかけていく必要があります。

「ひとり暮らしの集いに想う」

十一月十九日(金)
市民センター二階ホールにて

当日は好天に恵まれて、約四十名の参加で楽しい一日をお過ごしいただきました。はじめに北警察署の方の協力もありまして交通安全協会の女性部手作りの交通事故防止の紙芝居をご覧いただきました。

お年寄りの真剣な眼差しに感動致しました。交通事故のない様になります。今後の生活に役立てて頂きます様願っております。

その後栄養士の先生のご指導のもとでふれあいの会の方々にお世話いただいた、美味しい料理に



出席者全員で舌鼓を打ちました。カロリー計算は勿論のこと高齢者に合うバランスのとれた彩のよい献立です。全員が和気あいあいと楽しい食事の後、八田町の田中まさのさんの八十四才とは思えない元気な歌声に感心して一緒に懐かしい歌を口ずさみました。また同町の後藤かねさん手づくりの大きな干柿を全員に配ったり皆様持ち寄りの手芸品の数々をくじ引きで楽しんでいただきました。私も多くの事を勉強させていただきました。私もお楽しみ、心温まる、笑いに包まれた一日でございました。

民生委員 小澤登志子



運動会

晩秋の十月二十四日(日)、羽津地区運動会が、羽津小学校グラウンドで盛大に行われました。

老若男女を問わず、元気一杯に競技を楽しまれ、観客も競技に一喜一憂して楽しい一日を過ごしました。

恒例となった地区運動会ですが、マンネリ化だけにはならないように町別対抗競技もここ数年、新競技を取り入れました。そのために、自治会長はじめ各町関係者の方々はお骨折りを頂きありがとうございます。

参加したみなさんが心地よい汗と、さわやかな笑顔で、グラウンドを後にされたとき、私たちは来年もまた頑張ろうと励まされた思いでした。

(健康推進部会)



地区行事

スポーツで光る汗



ゲートボール大会

十一月十四日(日) 羽津小学校グラウンドでゲートボール大会が行われました。

きれいに整備された3面のコートで常連の老人会や体振、今回は婦人会からの参加もあり、各コートで熱戦が繰り広げられました。

ゲートボールは、現代に忘れかけているチームプレーのゲームで、勝負の火花に歓声が上がっていました。

それにしても第1ゲートをボールが通過することはむずかしいようです。

前回、地区広報で紹介された別名一丁目の清水太吉さん(満百歳)も元気に参加されていました。

(健康推進部会)

ウォークラリー大会

ここ数年、回を重ねるごとに参加人数が増加しつつあるウォークラリー。

十一月二十一日(日) 昨年度より2週間程早い時期でもあり、当日はポカポカ陽気で半袖の方もみえました。

最近のウォーキングの人気で年齢層も幅広くなり、参加された方も日頃気づかない道端の小さな草花にも目がいきやすらぎのひとつを過ごすことができたのではないのでしょうか。

ゴールした後は、用意した豚汁もお代わりが出るくらい盛況でした。

ぜひみなさん、次の機会にご参加ください。

(青少年育成部会)



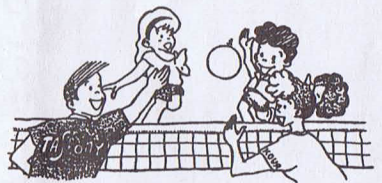
タスポニーは楽しい

今、市ではニュースポーツ「タスポニー」の普及に努めています。このスポーツは、名古屋のYMCAで誕生し、スポンジのボールを素手でテニスのように打ち合う競技です。スポンジボールなので安全で、他に道具がいらず、簡単にゲームが楽しめます。

一月二十三日、羽津小学校体育館で四日市体育指導員の東部ブロック大会が開催され成績結果は、他地域より、早くから取り入れている羽津のチームが上位を独占しましたが、今後は他のブロックも力をつけてくると思います。

毎週木曜日の夜7時から、羽津小体育館で練習をしています。みなさん、タスポニーを楽しみましょう。

(体育振興協議会)



幅広い人間形成の場として

羽津スポーツ少年団は、羽津野球・羽津北野球・バレー・サッカー・剣道・Jrサッカーの六つの団でそれぞれ活躍しています。私たちは試合に勝つための練習だけではなく、人として最も大切な仲間を思いやる優しい心と、つらくても我慢できる強い心を養うため、それぞれの練習を通して学ぶところです。家庭や学校では体験しにくいことを、子どもと一緒に保護者も学びつつ頑張っています。

会長 平野 信幸



泣いた!
笑った!
がんばった!
スポーツ少年団



苦しい時も あったけど…

羽津野球部 鶴巻 仁

僕は、四年の二学期の始め頃、野球部に入団しました。それまでは家でゲームをして、運動は全然ダメでした。野球部に入ってから毎日厳しい練習で、苦しい時もあったけど、何とか人についていけるようになり、やっとレギュラーになれました。いろんな試合で失敗したり、ファインプレーもしたり、今ではいい思い出です。これも指導者のおかげと感謝しています。



一番の思い出

羽津北野球部 相松 敏彦

僕は、二年生から六年生までの野球生活の最後に、JR西日本大会に行く事になった。大阪は暑く、試合は負けてくやしかったけど、五年間で一番の思い出になった。もう退団するけれど、五年間の野球で学んだ事を生かして、これから中学校生活に向けて、みんなに負けたくないように頑張っていきたいと思っています。



早かった4年間

サッカー部 横田 祐介

六年生も終わり。サッカー部も、退団です。この四年間で、試合や合宿、ホームステイなど、いろいろな事がありとてもいい経験になったと思います。中学生になっても、四年間にあった事を忘れずに頑張っていきたいと思っています。

みんなで勝ち取った「優勝」

バレーボール部 伊藤 綾美

私は、三年生からバレーボールを始め、友達にも負けたくなくて、休まずどんな練習にもたえてきました。バレーボールを通じて、たくさんの友達もでき、スポーツマンとしてのマナーも学ぶ事ができました。くやしい時はみんなで助け合い、支え合ってきたからこそ『優勝』という2文字を勝ち取る事ができました。これも監督・コーチのおかげだと思います。今まで、ありがとうございます。



ついに完成! 「環境標語板」

前回の地区広報で紹介させて頂きました『環境標語板』が、先日
の文化祭会場において完成披露されました。

その後、各自治会を通して各町に取り付けられます。
青・黄・緑と色鮮やかに作られ、地域の子どもの願いが込め
られた標語が羽津のあちらこちらで目につくこととなります。
目に止まりましたら、また再確認して頂き、ご家族で環境を考え
る機会になれば幸いと願っております。

(地域社会づくり委員会)



自然破壊
苦しむ地球を
助けよう

助け合い
みんなの住む町
きれいにしよう

アジサイ

アジサイ植樹と清掃作業

三月五日(日)午前九時よ
り羽津北小学校南側と、羽津
会館東斜面の草刈りと延び
きった植木の刈り込み作業
が行われ、綺麗になりました。

引き続きアジサイの苗を
羽津会館北斜面と城山公園
に今迄に植樹されて枯れた
りした所に、二十本の苗を補
植し、今までの苗にも肥料が
施されました。

二月の寒さが嘘のような
暖かい日差しの中、環境交
通安全部員十三名の参加者

も早く花の咲くことを願いつ
つ、約二時間程の一汗かいた作
業を終えました。



環境交通安全部会



お願い

最近ゴミの
出し方が乱れ
ています。今一
度見直しまし
よう!!
火・金曜日
の生ゴミに埋
立ゴミが混ざ
って回収に苦
慮しています。
分別にご協力
をお願い致し
ます。

きめられた日(朝8時30分まで)に、きめ
られたものを、きめられた場所へ出しましょう。
まちがって出されたごみは、収集しないこ
とがありますので、十分注意して出してく
ださい。



編集後記

春の到来を日に日に感じ
る季節となり、四月には、垂
坂公園羽津山緑地も全面オ
ープンとなります。皆さんど
うぞお出かけ下さい。

第二十回記念文化祭も盛
大に行われ、本年度の社協事
業も無事終わろうとしています。
皆様のご協力ありがとうございました。
ご意見、ご感想をお寄せ下
さい。

(広報部会)